

事務事業調査

平成26年度

事業No	255	課	介護保険課	係	介護給付係	起案者	杉浦朝也
						決裁者	鈴木公伸
事務事業名	介護保険給付事務				事業種別	定型事務	

1 事業概要

総合計画体系	2 健康で安心して暮らせる環境づくり 2 社会福祉 2 介護保険 1 介護保険制度の適正な運営 3 給付適正化への取組み			予算科目(会計)		介護保険事業特別会計			
				予算科目(款・項・目)		10-5-5, 10-5-10, 10-5-15, 10-5-20, 10-1			
				総合計画以外の計画		あんジョイプラン			
				関連する総合計画の施策					
				性質区分		法律などで実施が義務付けられているもの			
根拠法令	有	介護保険法、介護保険法施行規則、安城市介護保険条例							
法定受託事務	無								
公約・議会答弁	無								
陳情・市民要望	無								
実施方法	直営		委託先						
実施期間	開始	平成12年度		経過	14年目	終了		期間	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が				~になる				
事務事業の内容	・介護サービス費の現物給付を行います。 ・福祉用具購入費・住宅改修費の償還払いを行います。 ・高額介護サービス費支給対象者に対して償還払いで支給を行います。 ・高額医療合算介護サービス費の支給対象者に対して償還払いで支給を行います。								
改善・対策の履歴	平成19年4月より住宅改修、福祉用具購入において、受領委任払いを実施しました。 平成21年1月より対象者の負担を軽減するため、高額介護サービス費の初回申請時に行っていた領収書の確認をなくしました。 平成21年度から高額医療合算介護サービス費が新たに設けられ支給を開始しました。 平成24年度の制度改正及び報酬改定に対応しました。								

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項 目	平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	6,184,813	6,629,954	7,189,964	7,106,675	7,576,991
財源計	6,178,198	6,624,284	7,181,900	7,098,611	7,567,100
財源の内訳	国庫支出金	1,218,731	1,294,433	1,395,353	1,388,833
	県支出金	882,984	941,265	1,028,537	1,006,965
	市債	0	0	0	0
	その他()	2,625,909	2,749,076	2,980,488	2,945,987
	一般財源	1,450,574	1,639,510	1,777,522	1,756,826
受益者負担金	0	0	0	0	0
職員人件費 (従事職員数)	6,615 (1.05)	5,670 (0.90)	8,064 (1.28)	8,064 (1.28)	9,891 (1.57)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト

			年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
活動1	活動名 (活動内容)	高額・高額医療合算介護サービス利用者への支給	見込	7,000.00	8,000.00	8,500.00	9,000.00
			実績	7,977.00	8,870.00	9,459.00	
	指標名 (単位)	支払件数(件)	活動の総事業費(千円)	79,903	89,479	100,634	
			活動にかかるコスト(千円)	10.02	10.09	10.64	
活動2	活動名 (活動内容)	特定福祉用具購入者へ給付費の支給	見込	550.00	500.00	550.00	600.00
			実績	478.00	601.00	588.00	
	指標名 (単位)	申請件数(件)	活動の総事業費(千円)	15,242	19,944	19,678	
			活動にかかるコスト(千円)	31.89	33.18	33.47	
活動3	活動名 (活動内容)	住宅改修工事を行った方へ給付費の支給	見込	500.00	520.00	500.00	550.00
			実績	515.00	482.00	520.00	
	指標名 (単位)	申請件数(件)	活動の総事業費(千円)	49,319	45,577	51,368	
			活動にかかるコスト(千円)	95.77	94.56	98.78	

4 成果指標と実績の推移

指標名(単位)				年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
成果1				目標				
				実績				
	目標達成年度		目標成果指標値	達成状況				
成果2				目標				
				実績				
	目標達成年度		目標成果指標値	達成状況				

5 成果1、2以外の成果

成果	
----	--

6 各活動にかかるコストと成果の分析

内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等	
活動コスト	第1号被保険者数、介護サービス利用者の増加により支払件数、支給額ともに増加しました。
成果	

7 所属長の改善案

コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案
住宅改修施行业者向けの講習会を実施することで、施行业者の質の向上に努めます。

8 方向性

必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性	
維持・継続	高額介護サービスの初回申請での領収書の確認の省略及び2回目からの自動償還並びに住宅改修・福祉用具購入の受領委任払いを行うことにより、利用者の負担軽減を図っていきます。